

## 安全管理対策について

今回申請の活動については、活動日までに項目 1 に定める事項を実施し、安全に考慮して企画・実施します。

## 1 共通

区 分	内 容
レクリエーション保険等への加入	元気レクリエーション保険加入（日本元気損害保険株式会社） 〔 死亡・後遺障害：300 万円，入院保険金日額：4,000 円 通院保険金日額：2,000 円，日常生活賠償責任：1 億円 〕
会場の下見	下見の実施（危険個所の確認，活動のシミュレーション）
連絡体制・連携	連絡体制の整備（参加者名簿の作成など） 関係機関等との連携 大人との連携

## 2 個別事項（活動内容に応じ、想定されるリスクと、その予防法・対処法を記載してください。）

想定されるリスク	予防法・対処法
悪天候等への対応	○ 会場である公民館職員と連携をして，活動開始 3 時間前までに，実施・中止の判断をし，中止とした場合は速やかに参加者に連絡する。 ○ 活動開始後，中止せざるを得ない状況となった場合は，公民館職員と連携をして，全員で安全な場所に待機し，速やかに保護者等へ連絡する。
急病人・怪我人への対応	○ 事前に近隣の病院のリストを作成し，タクシー会社の電話番号を調べる。 ○ 会場の公民館職員と連携し，救急セットの場所を確認し，可能な範囲で対処する。対応が困難な場合は，公民館職員と連携をし，救急車を呼ぶ。
緊急連絡体制	○ 参加者には，毎回参加者受付簿に，住所，電話番号の記入を義務付ける。 ○ 有事の際は，公民館職員と連携し，参加者家族等へ連絡をする。

※ 欄が不足する場合は，別紙に記載してください。

※ 活動の内容に対して，安全対策が不足していると思われる場合は，改善を求める場合があります。